

元氣いっぱいひとがっつながるまち吉田

防災班

年末年始の団らんや暖房のぬくもりを安心して楽しむために、冬の火災予防は欠かせません。
防災班より、日々の小さな心がけをお願いします。

4つの習慣

"いのちを守る10のポイント"をチェック

①寝たばこは絶対に
しない・させない



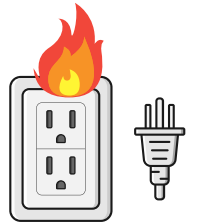
②ストーブの周りに
燃えやすいものを置かない



③コンロを使うときは
火のそばを離れない



④コンセントはほこりを
清掃し、不必要なプラグ
は抜く



6つの対策

- ⑤火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等には安全装置がついている ☐
- ⑥住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換している ☐
- ⑦部屋は整理整頓し、寝具やカーテンは防災品を使用する ☐
- ⑧消火器等を設置し、使い方を確認している ☐
- ⑨避難経路と避難方法を常に確保し、備えている ☐
- ⑩防火防災訓練へ参加し、地域ぐるみの防火対策を行っている ☐

吉田地区の火災件数

(令和7年1月～11月)

建物火災：3件

その他火災：1件

～消防庁 <https://www.fdma.go.jp/> より～

消火器の使用期限をご確認ください！

住宅用消火器の有効期間はおおむね5～6年、業務用は約10年です。
古い消火器の処分については最寄りのリサイクル窓口へお持ちください。



使用期限は
ラベルに記載

消火器リサイクル推進センター特定窓口一覧

社名	住所	電話番号	備考
株式会社出雲ポンプ	あけぼの東町14-15	22-0734	消火器の引き取り、販売しています。
有限会社消防機材センター	中吉田町338-1	23-5041	消火器の引き取り、販売しています。当社でご購入いただいた場合、古い消火器の処分費用は無料です。
ALSOK山陰株式会社 益田営業所	中吉田町1085-7 センタービル2階	22-5443	消火器の引き取り、販売をしています。

詳細は、各事業所へお問い合わせください。

裏へ→



歴史文化班 「歴史茶話会」 林業～匹見の富、広葉樹林～

12月6日（土）、田代信行氏（ひきみ学舎）を講師にお招きし、第3回歴史茶話会「林業～匹見の富、広葉樹林～」を開催しました。

縄文時代にはじまり、匹見が最も栄えた大正・昭和期、そして新たな産業を模索している現代まで、幅広い時代のお話を伺いました。出席者の中には「子どもの頃、石見交通のところに索道(木材や炭などを運ぶロープウェイ)の鉄塔があり、荷台に人が乗っているのを見るのが面白かった」という懐かしい思い出を語る方もおられ、会場は和やかな雰囲気になりました。



福王寺石造十三重塔
(県有形文化財)

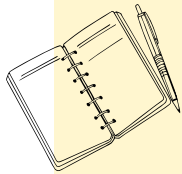


櫛代賀姫神社本殿
(国有形文化財)

予告

令和8年度歴史茶話会連続講座 「石見益田から見る日本海交易」

- 6月 益田家の交易ルートを探る
- 8月 石造物が語る益田の日本海貿易
- 10月 講演会
「櫛代賀姫神社の神像とその時代背景」
- 12月 益田平野の地形と港町の変遷
- 2月 シンポジウム@グラントワ小ホール
「石見益田から見る日本海交易」



歴史茶話会の仲間を
募っています！
地区外の方にも、
ぜひお声掛けください！



詳細は”しまっち！”
(ふるさと島根定住財団) HPにて
ご確認ください

歴史文化班では、地域の歴史文化を共に学び語り合い、次代へと受け継ぐ活動をしています。
令和8年度の歴史茶話会は「中世港町港湾遺跡」に注目します！歴史に関心のある方はもちろん、地域づくりに興味のある方も大歓迎！皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



吉田のイベント掲示版

月	日	曜日	開始時間	活 動 内 容	場 所
1	2	金	11:00~15:00	新 春 神 楽	櫛代賀姫神社(久城)
	11	日	9:30~	益田市消防出初式	グラントワ
2	7	土	13:30	地域づくりフォーラム	島根県立益田養護学校
	22	日	9:30~16:00	よしだ公民館・地区合同発表会	市民学習センター
	未定	土	未 定	歴史茶話会	市民学習センター



ホームページ

島根県益田市

吉田地区自治協議会

所在地： 〒698-0033

益田市元町11-26 吉田公民館内

サイト： <https://yoshidajichi.com/>

TEL： 080-8040-2060



Instagram

(平日8:30~17:15 不在場合があります。その際は後ほど連絡させていただきます)